

2005年11月27日 主日礼拝

司 会	山本登兄	岸兄	大川師
奏 楽			
祈 禱	石橋兄	高木美兄	川田兄

使徒信条

賛 美 聖歌498番  
(主はすばらしい・God is so good.)  
(秋の夕日に照る山もみじ・アーメン)

聖 書 ヨハネによる福音書19章23～27節  
マルコによる福音書1章14～15節

音 楽 遠藤恵子姉  
カルバリー聖歌隊 & アンサンブル

メッセージ 「迎え入れる愛」 倉知契副牧師  
「神の国」 古屋安雄先生

賛 美 献金「明日はどんな日か」  
主の祈り  
祝 禱

「時は満ちた、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ。」  
(マルコ一の十五)

[大和ニュース]

- ・ 本日は敬愛する古屋安雄師(元ICU教授及び牧師・プリンストン客員教授・東京大学講師・現在は聖学院大学院教授他。著書多数)をお迎えできて感謝です。
- ・ 本日9時から「洗礼準備会」、転入希望者も必ず学んで下さい。2階レインホールーム。
- ・ 本日、手話、学生、青年、ゴス、ジョイ、アブラハム会、学生ワークショップ、インフルエンザ等あり。
- ・ 本日の「宴会礼拝」は、スペシャル。説教は大川師「あなたはセレブになるため生まれた」特別出演！ゴスペルクルー。午後4時～5時15分。ご期待ください。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！説教は大川牧師。「大リバイバルと小リバイバル」
- ・ 伝道礼拝(火曜)はお休み。CBS講義(千代崎節日約)に合流。午後1時半～3時半。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大塚伝道師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半～8時40分。説教はJ. オースティン(VTR)。
- ・ 「VIP武蔵小杉」は、明晩7時。ホテルザエルシにて。
- ・ 来週の宴会礼拝は、小泉恵里子さんライブと福音漫才。説教は倉知師。



石の枕

「秋の夕日に照る山もみじ、濃いも薄いも数ある中に、松をいどる楓や蔦は、山のふもとの裾模様」(作詞は高野辰之。作曲は岡野貞一。)

替え歌(大川牧師):「秋の夕日に照る山紅葉、神の栄えを、あらわすなかに、天使も驚くうつくしさの極み、山のふもとの裾模様」 アーメン

岡野氏は40年間、本郷中央教会(私は38年前、この教会でウェスレー研究の発表をしたことがある)で毎日曜日の礼拝、オルガンをひき、聖歌隊を指導する熱心なキリスト者でした。明治時代に作られた唱歌を、平成の大和教会の礼拝で賛美したら、天国の岡野兄もビックリ。(ヘブル12の1、詩篇19の1)

友人のT牧師が、奈良の写真に添えて有名句と解説を書いて来た。

「手を打てば 女中茶を持ち 鳥は立つ 鯉も寄り来る猿沢の池」

同じ一つの出来事にも、その反応は様々であることのとえをうたにしたもの。

T師は、牧会のむずかしさ、人間関係の複雑さ等を私に伝えたかったのか、それにしても、この句の立証のために、猿沢の池を訪れるとは、さすが東京聖書学院スピリットの仲間である。

先週は「不在によるミニストリー」(ヘンリ・ナウエン)の話をしたが、牧師がいてもいなくても、牧会は困難である。サタンも自分の弟子を奪われないように必死に抵抗するからである。大和には20余の支教会があるが、主の助けの不要な所はひとつもない。母教会の愛兄姉よ、子教会の為、熱い祈りをお願いします。

先週の責任役員会で「高松カルバリー家の教会」(代表は大場ご夫婦)を支教会として正式に認めることになった。住所は、香川県高松市高松町354の6。

四国にカルバリー関係教会ができたことになり。教会員は18名。主の愛をもって歓迎し、主の祝福を祈ってください。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!  
Aコース: ペテロ4章～ヨハネ2章 Bコース: エゼキエル38章～ダニエル2章